



平成 26 年度認定			
 	氏名	村島 嘉孝 (むらしま よしたか)	昭和 14 年生
	住所	石川県金沢市	
	分野	加賀つるまめ	
	技術の内容と活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「つるまめ」とは石川県の呼称。正式には「フジマメ」、東南アジア、中国などで栽培され、平安時代に渡来。県内では戦後栽培されたと云われ、加賀野菜のひとつ。 ・ 平成 6 年頃から本格的な露地栽培に取り組み、栽培技術の特徴は、土づくりにこだわり自家交配等試行錯誤を重ねながら優良種子の選抜・確保に取り組む。農協つる豆部会が設立された平成 17 年からは部会長として、市農業センターや全農種苗センターに種子を提供する等活動中。また、苗づくりや整枝方法について新規生産者に対し提供するなど出荷組合の技術向上に取り組む。特に、共販体制となった平成 26 年からは市場評価を落とさないように一般的な品質基準より厳しい基準を設定して規格格付けを行い他の産地との差別化に取り組む。 ・ 部会員に対する栽培指導のほか、金沢市の農業大学生等に対する研修指導も現地講習型の指導を行うほか、メディア等の取材に積極的に対応。 	
	相談・指導に 応じられる分野	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加賀つるまめについて、つる豆部会長として、生産者の栽培指導と後継者の育成に努め、つる豆の生産拡大・振興に尽力している。また、金沢市が認定する「農の匠」として、金沢市の農業大学生を始めとした新規就農者の指導・育成にも熱心に取り組んでいる。栽培指導は現地講習にこだわりをもち、見て触れられる指導を心掛けている。また、テレビ等報道機関への出演・取材にも率先して協力し、加賀つるまめの魅力を発信し続けている。 	
	国・都道府県・ 中央団体等の 受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 24 年度 金沢市「農の匠」認定者 	
	主な役職		
HP			